

8割生活のススメ

2023年8月号

●エシカル消費を心がけて！

倫理的消費（エシカル消費）とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。私たち一人一人が、社会的な課題に気付き、日々のお買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみる（地元の商店で購入する、マイバッグを利用するなど）、これが、エシカル消費の第一歩です。2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールのうち、特にゴール12に関連する取組です。

●出典：消費者庁



●公共交通機関の利用に努めましょう！

地球温暖化の要因となっているCO₂（二酸化炭素）。中でも、私たちの家庭から排出されるCO₂量は年々増加傾向にあり、そのうち、通勤・通学・買い物・旅行といった「移動」に伴う排出量が約2割を占めています（1世帯当たりの割合）。こうした状況において、普段から利用している様々な移動手段を工夫してCO₂排出量を削減しようという取組「スマートムーブ」が全国各地に広がっています。CO₂を減らすだけでなく、体を動かすことで健康や快適さにもつながる「スマートムーブ」。皆さんも始めてみませんか。

●出典：政府広報オンライン

●買い物時にはマイバッグを持参！

プラスチックは、非常に便利な素材です。成形しやすく、軽くて丈夫で密閉性も高いため、製品の軽量化や食品ロスの削減など、あらゆる分野で私たちの生活に貢献しています。一方で、廃棄物・資源制約、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの課題もあります。私たちは、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。法令でプラスチック製買物袋が有料化されましたので、マイバッグを効果的に使用することでごみ排出削減に努めましょう。

●出典：経済産業省



杵築市は2013年度比2030年の温室効果ガス削減量を46%に掲げました。2019年にはすでに26%削減が実現できているので、残る2割削減を、生活の8割相当を目安に取り組むことで実現していきます。